11 オプションの取り付け

はじめに

ご注意

本プリンタは、純正品／推奨品以外のオプションの使用は保証の対象外となります。

この章では、以下のオプションについて説明します。

オプション名	説明	オプション番号
メモリ（DIMM）	256 MB, 512 MB DIMM （DDR-SDRAM, 266 MHz, 184 ピン , NoECC, アンバッファ , CL=2 or 2.5）	*
両面プリントユニット	自動で用紙の両面に印刷することができます。	4538725
給紙ユニット	500 枚給紙トレイ付	4537615
ハードディスクキット	40 GB ハードディスク	A08D0W1
コンパクトフラッシュカード	512 MB, 1 GB, 4 GB	*
ステープルフィニッシャー	印刷ジョブの仕分け、ステープル綴じを行うことができます。	A01F0Y2
備考 : * メモリ（DIMM）およびコンパクトフラッシュカードについては、弊社ホームページにてご確認ください。		

ご注意

オプションを取り付ける際は、必ずプリンタの電源を切り、電源ケーブルを抜いてから作業をしてください。

静電気防止の対策

ご注意

コントローラボードは、静電気にきわめて敏感です。コントローラボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。
最初に電源スイッチを切っておいてください。静電気防止のリストストラップがある場合は、片方の端を手首に付け、もう片方の端をプリンタ背面の金属部分につけます。リストストラップを機器に決して触れないようにしてください。プラスチック、ゴム、木、塗装された金属面は、接地面になりません。
静電気防止のリストストラップがない場合は、コントローラボードや部品を取り扱う前に、接地面に触れて、身体に帯電している静電気を放電してください。また、放電後は、歩き回らないでください。再度帯電する可能性があります。

メモリ（DIMM）の取り付け

メモリ（DIMM）は、メモリチップが表面に載っている小型の基板です。

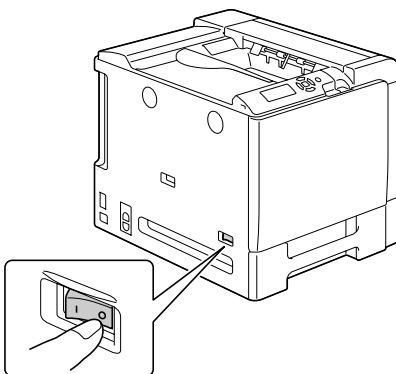
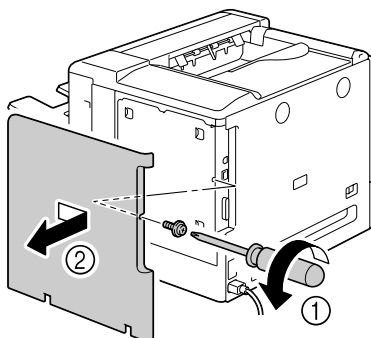
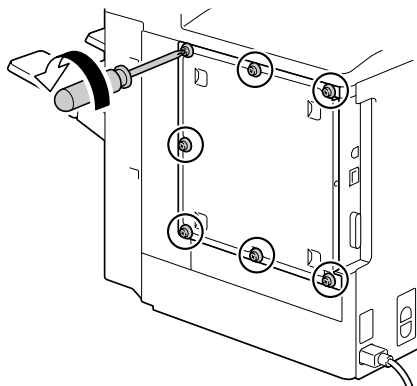
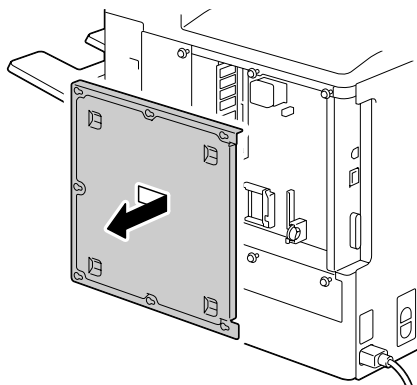
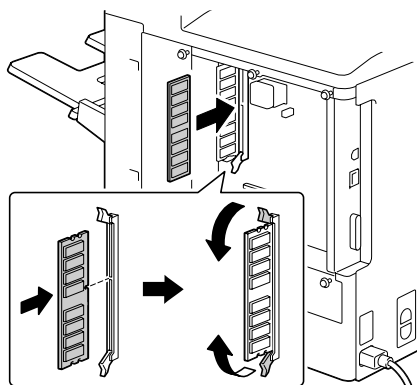
本プリンタには二つのメモリスロットがあり、片方のスロットには 256 MB のメモリがあらかじめ装着されています。メモリは二つのスロットを使用して最大 1024 MB（512 MB + 512 MB）まで拡張できます。

メモリ（DIMM）は、KONICA MINOLTA 純正品のメモリ（DIMM）をご使用ください。

メモリの取り付けかた

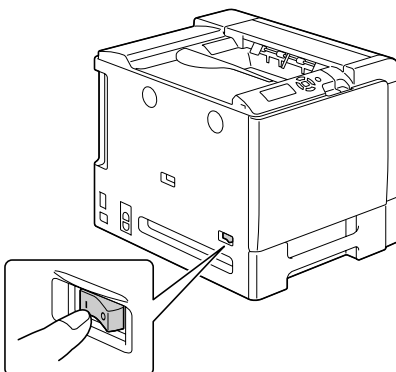
ご注意

コントローラボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の緑色部を持ってください。

1 プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。

2 ドライバを使ってねじを取り外し（①）、背面のカバーを右へずらして取り外します（②）。

3 ドライバを使ってネジ 7 個をゆるめます。（ネジは取り外さないでください。）

4 金属パネルを右に少しずらし、プリンタから取り外します。

5 メモリの切り欠きを DIMM スロットに合わせて、留め金がロックされる位置にはまるまでまっすぐ差し込みます。
メモリのコネクタ部分がスロットに合っていることを確認します。
メモリをしっかり差し込むことができない場合は、無理に押し込まないでください。メモリが正しくスロットに差し込まれていることを確認して、もう一度取り付けてください。

6 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ７個をしめます。

7 背面のカバーを取り付けます。

8 インターフェースケーブルを接続します。

9 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

10 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、メモリの総量を確認します。

11 装着したメモリがプリンタドライバで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.33）を参照し、手動でオプションの認識を行ってください。

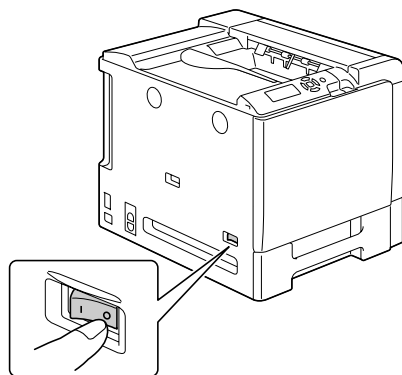
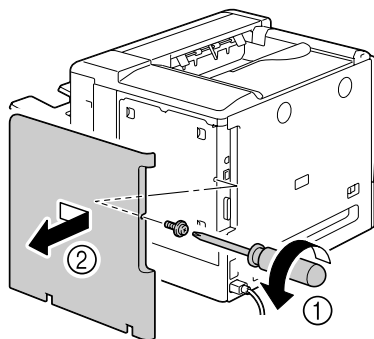
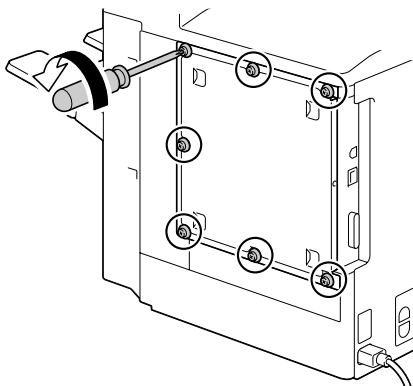
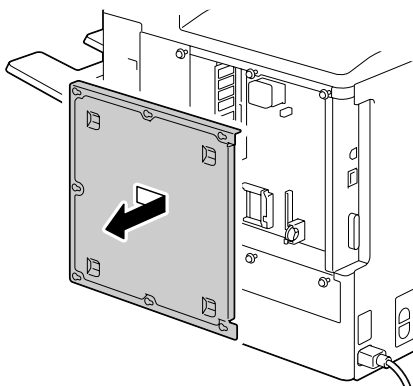
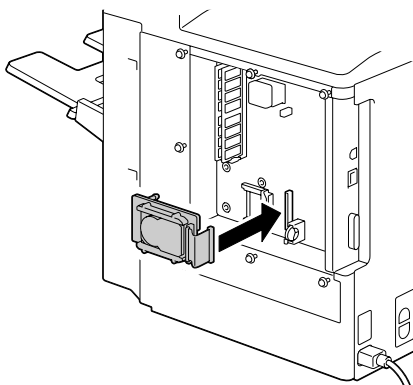
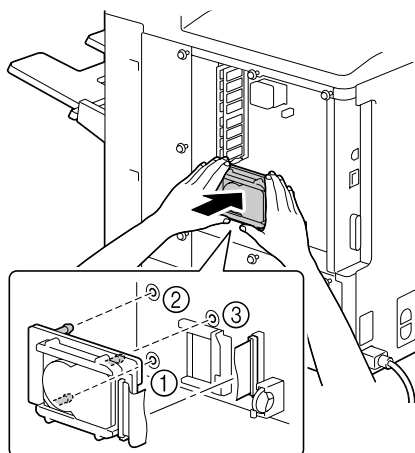
ハードディスクキットの取り付け

オプションのハードディスクキットを取り付けることで、ソート（部単位印刷）、ジョブの印刷 / 保存、フォント / フォーム / カラープロファイルのダウンロード、認証 / 部門管理、ダイレクトプリント、PageScope Direct Print（ユーティリティ）の使用が有効となります。
ユーザー使用可能エリアは 40 GB 中 18 GB になります。

ハードディスクキットの取り付けかた

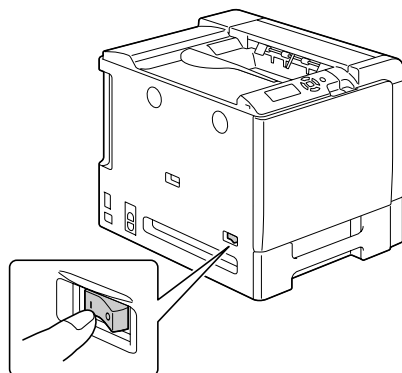
ご注意

コントローラボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の緑色部を持ってください。

1 プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。

2 ドライバを使ってねじを取り外し（①）、背面のカバーを右へずらして取り外します（②）。

3 ドライバを使ってネジ７個をゆるめます。（ネジは取り外さないでください。）

4 金属パネルを右に少しずらし、プリンタから取り外します。

5 ハードディスクキットのケーブルをコントローラボードのコネクタに差し込みます。

6 ①、②、③の順でハードディスクキットの取り付けピン（3 箇所）をコントローラボードの穴に差し込み、ハードディスクキットをコントローラボードに固定します。

7 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ 7 個をしめます。

8 背面のカバーを取り付けます。

9 インターフェースケーブルを接続します。

10 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

11 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、ハードディスクの容量を確認します。

12 装着したハードディスクキットがプリンタドライバで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、手動でインストール済みオプションに追加してください。詳しくは、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.33）をごらんください。

コンパクトフラッシュカードの取り付け

オプションのコンパクトフラッシュカードを取り付けることで、ソート（部単位印刷）、フォント / フォーム / カラープロファイルのダウンロード、認証 / 部門管理、ダイレクトプリント、PageScope Direct Print（ユーティリティ）の使用が有効となります。

ソート（部単位印刷）を使用する場合は、1GB 以上のコンパクトフラッシュカードが必要です。

本機は、512MB、1GB、4GB のコンパクトフラッシュカードを使用できます。
ジョブの印刷 / 保存は、コンパクトフラッシュカードを取り付けても利用できません。オプションのハードディスクキットを取り付けると利用できます。

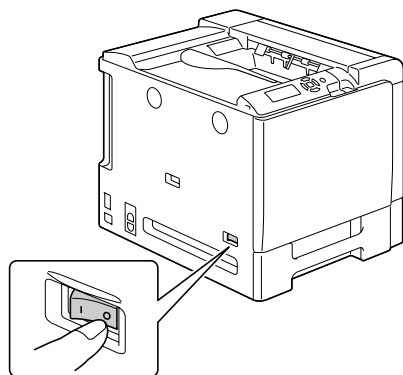
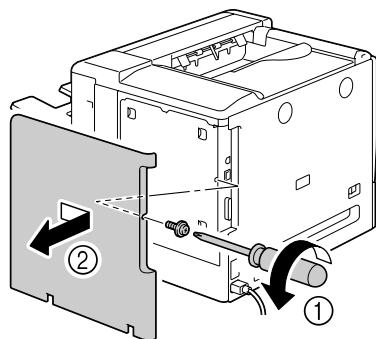
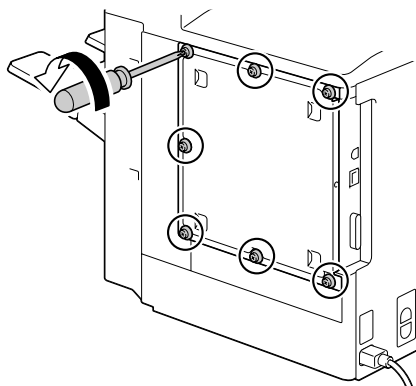
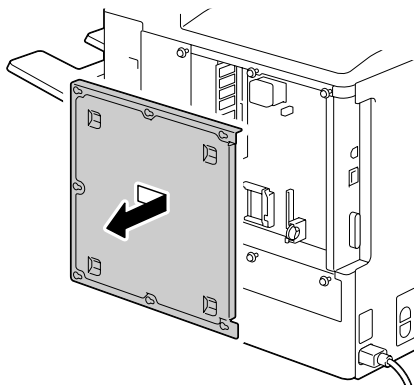
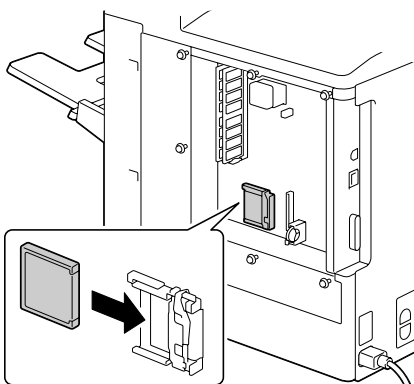
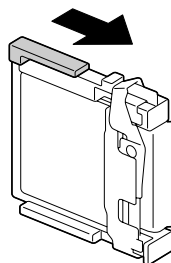
コンパクトフラッシュカードの取り付けかた

ご注意

本機に取り付けたコンパクトフラッシュカードを他の装置（パソコンやデジタルカメラ）で使用した場合、コンパクトフラッシュカードは自動的に初期化され、カード内にあるデータは削除されます。

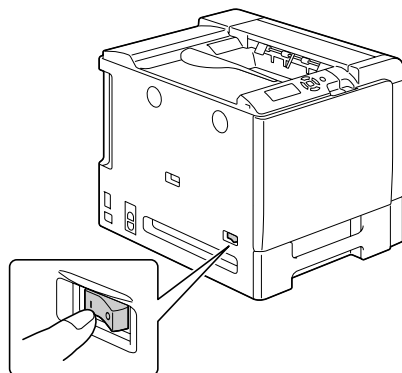
ご注意

コントローラボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の緑色部を持ってください。

1 プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。

2 ドライバを使ってねじを取り外し（①）、背面のカバーを右へずらして取り外します（②）。

3 ドライバを使ってネジ 7 個をゆるめます。（ネジは取り外さないでください。）

4 金属パネルを右に少しずらし、プリンタから取り外します。

5 スロットにコンパクトフラッシュカードをスライドさせて、ロックされるまで押し込みます。

コンパクトフラッシュカードを取り外すときは、ボタンを右へ押してロックを解除してください。

6 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ 7 個をしめます。

7 背面のカバーを取り付けます。

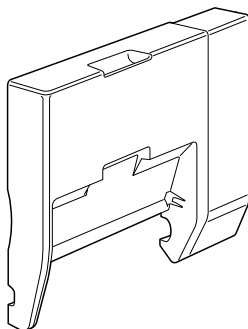
8 インターフェースケーブルを接続します。

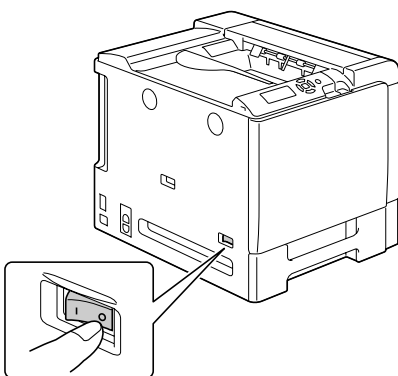
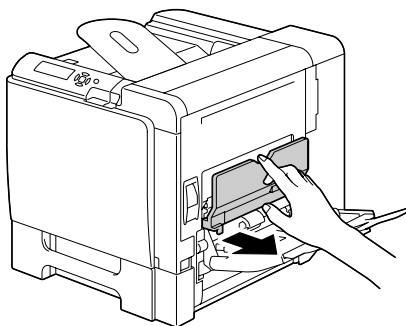
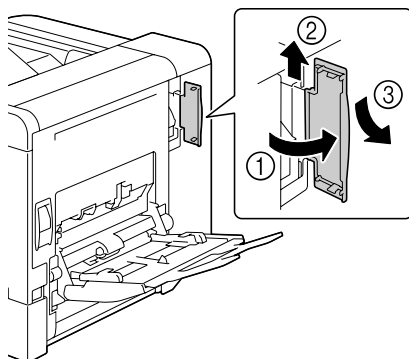
9 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

10 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、コンパクトフラッシュカードの容量を確認します。

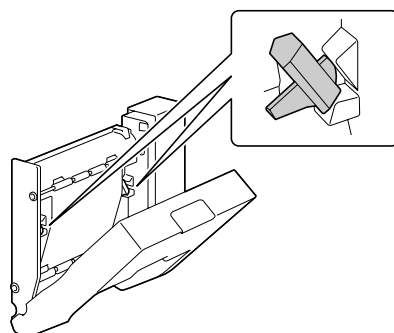
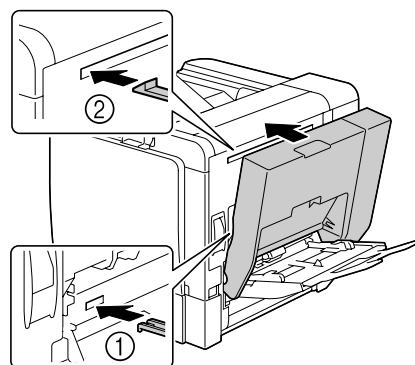
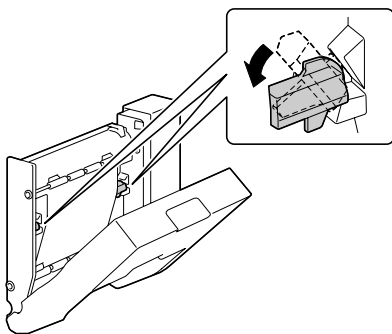
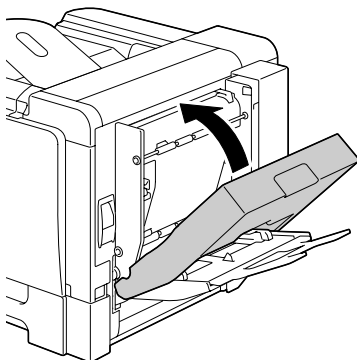
11 装着したコンパクトフラッシュカードがプリンタドライバで正しく認識されていることを確認します。

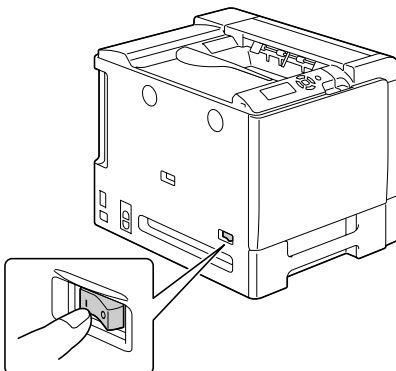
正しく認識されていない場合は、手動でインストール済みオプションに追加してください。詳しくは、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.33）をごらんください。

両面プリントユニット の取り付け

両面プリントユニットと十分なメモリが装着されていれば、両面印刷を行うことが可能です。詳しくは、「両面印刷」（p.204）をごらんください。

両面プリントユニットの取り付けかた

1 プリンタの電源を切り、全てのケーブルを取り外します。

2 右ドアについているカバーを取り外します。

3 右ドアの横についている扉を取り外します。

4 両面プリントユニットを用意します。

取付ける前に両面プリントユニットのカバーを開け、つまみの位置が図のようになっているか確認してください。確認後、カバーは閉じてください。

5 図のように両面プリントユニットを取付けます。

6 両面プリントユニットのカバーを開け、つまみを反時計回りに回し水平にします。
両面プリントユニットが右ドアに固定されます。

7 両面プリントユニットのカバーを閉じます。

8 インターフェースケーブルを接続します。

9 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

10 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、両面プリントユニットが装着済みか確認します。

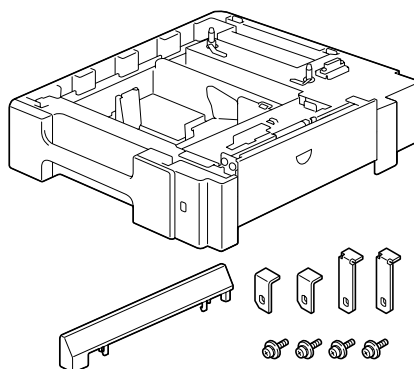
11 装着した両面プリントユニットがプリンタドライバで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.33）を参照し、手動でオプションの認識を行ってください。

給紙ユニット（トレイ 3/4）の取り付け

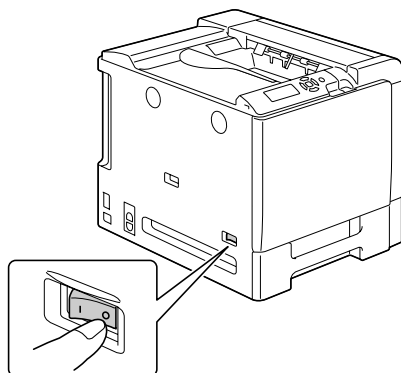
最大 2 つの給紙ユニット（トレイ 3/4）を取り付けることができます。それぞれの給紙ユニットには用紙を 500 枚までセットできます。

給紙ユニットの構成

- 給紙ユニット（500 枚給紙トレイ付き）
- 固定板
  - 前面固定用（2 個）
  - 背面固定用（2 個）
- ネジ（4 個）
- 搬送ガイド（トレイ 3 のみ使用）

給紙ユニットの取り付けかた

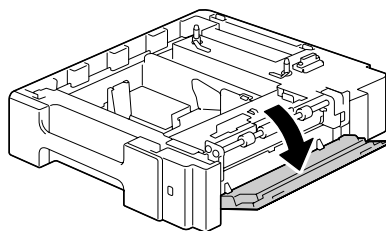
ご注意

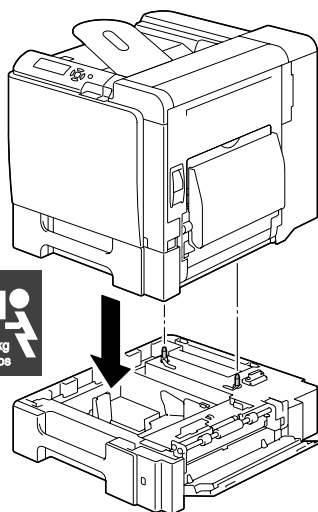
プリンタには消耗品が取り付けられているため、プリンタを動かすときは、トナーがこぼれないようプリンタを水平にして運んでください。

1 プリンタの電源を切り、全てのケーブルを取り外します。

2 給紙ユニットを用意します。

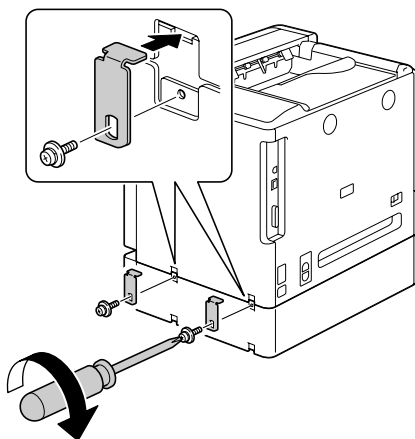
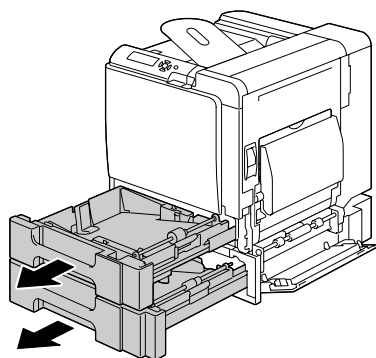
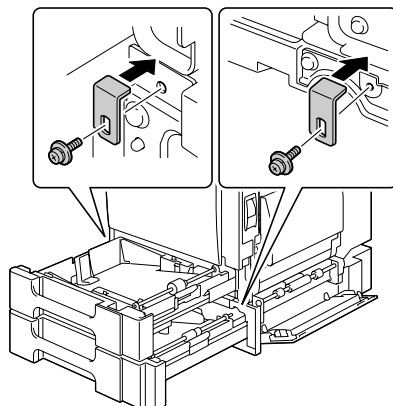
給紙ユニットは必ず平らな場所に置いてください。

3 給紙ユニットの右ドアを開きます。

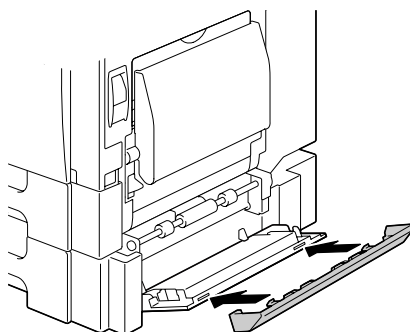
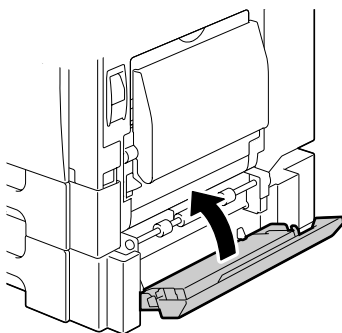
必ず給紙ユニットの右ドアを開いてからプリンタをセットしてください。

4 プリンタを 2 人で持ち、給紙ユニットと位置決めピンをプリンタの底の受け穴にあわせて正しくセットします。

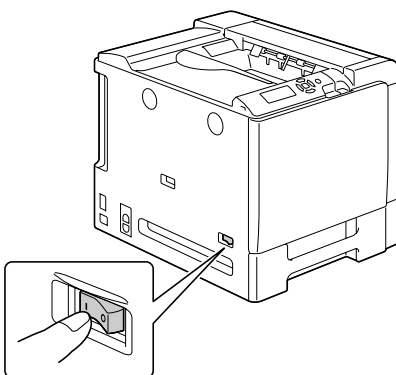
給紙ユニットを 2 段増設する場合は、プリンタを取り付ける前に 2 つの給紙ユニットを重ねて固定しておいてください。

警告

本プリンタは消耗品を含めて約 44 kgの重量があります。プリンタを持ち上げる場合は、必ず 2 人で行ってください。

5 ドライバで背面の固定板を 2ヵ所に取付けます。

6 トレイを引き出します。

7 前面の固定板を 2 箇所に取付けます。

8 トレイを閉じます。

9 トレイ 3 の右ドアに搬送ガイドを取り付けます。

トレイ 4 の右ドアには搬送ガイドを取り付ける必要はありません。

10 給紙ユニットの右ドアを閉じます。

11 インターフェースケーブルを接続します。

12 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

13 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、給紙ユニットが装着済みか確認します。

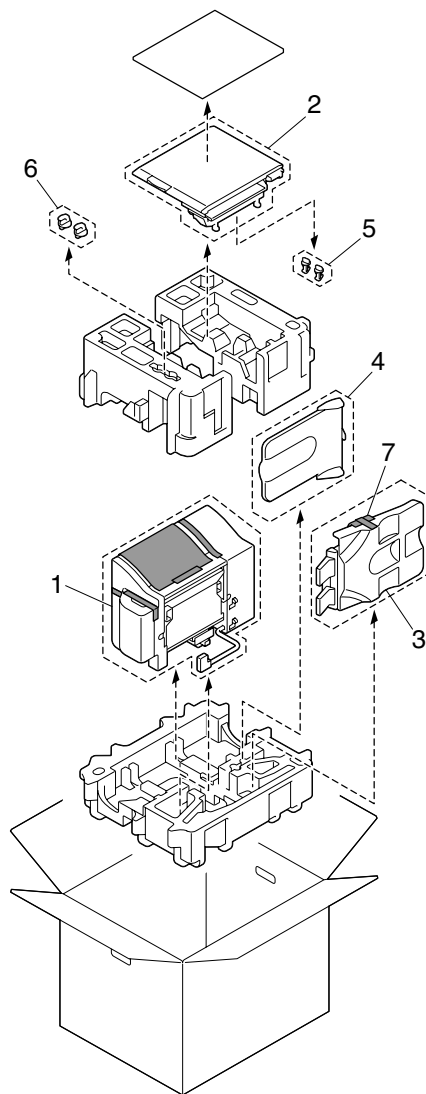
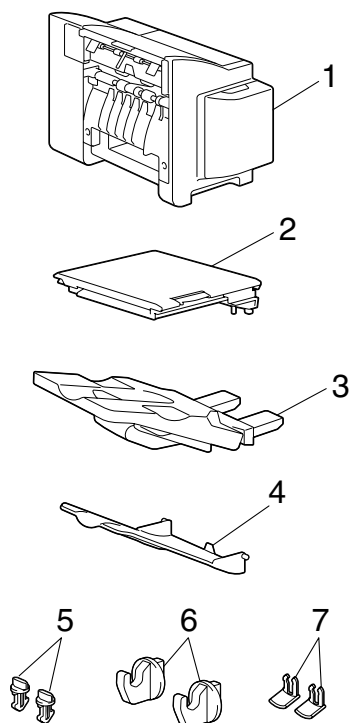
14 装着したトレイ 3（トレイ 4）がプリンタドライバで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.33）を参照し、手動でオプション認識を行ってください。

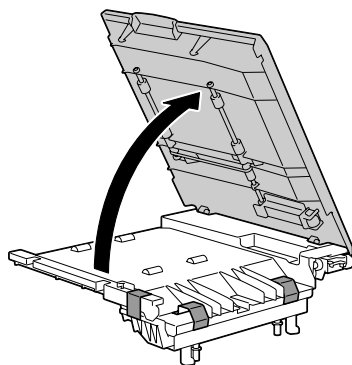
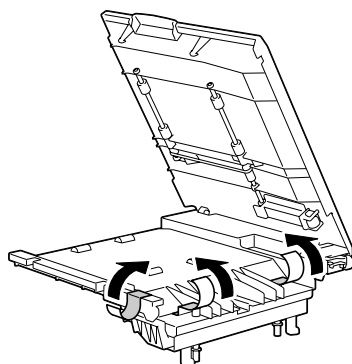
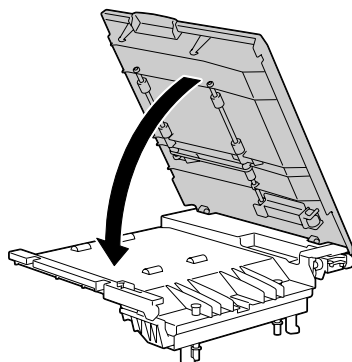
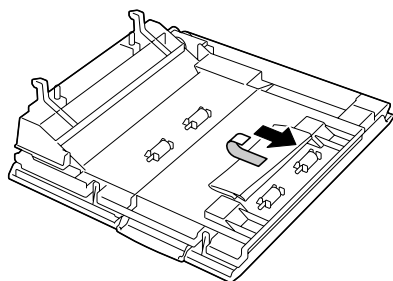
ステープルフィニッシャーの取り付け

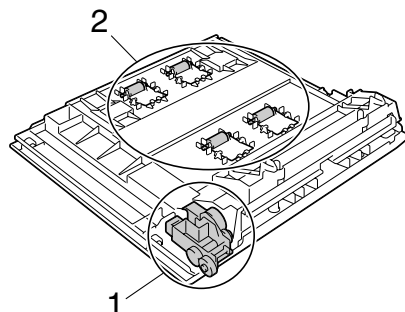
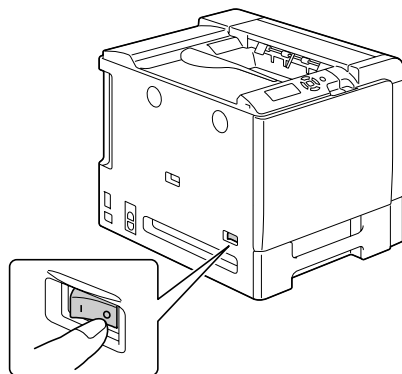
ステープルフィニッシャーを取り付けることで、仕分け、ジョブ仕分け、ステープルを行うことができます。

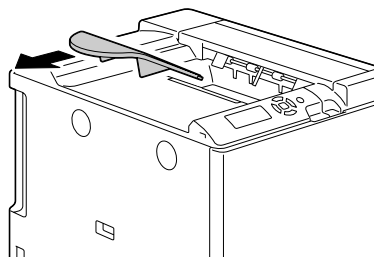
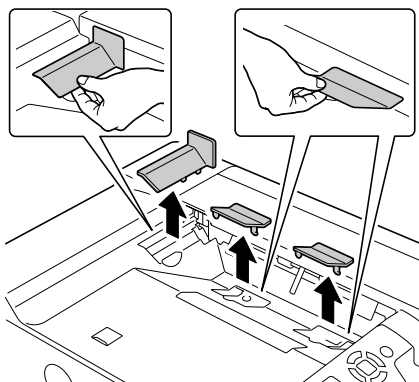
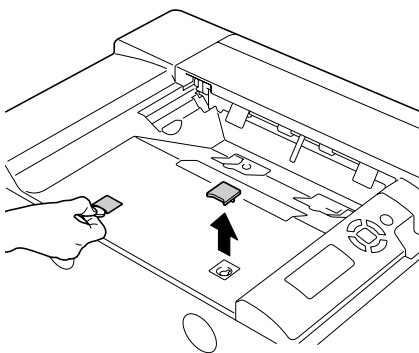
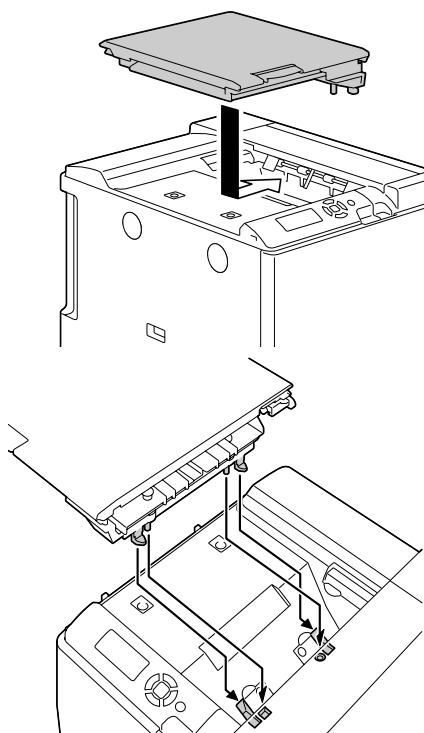
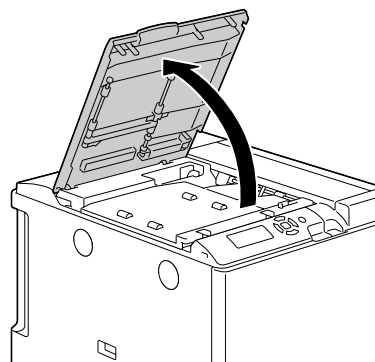
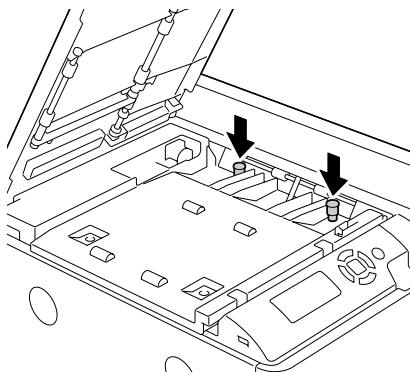
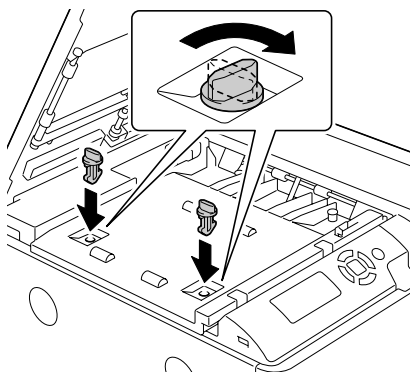
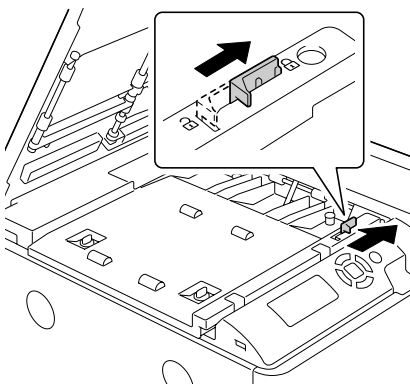
内容物の確認

1　ステープルフィニッシャー
2　中継ユニット
3　メイン排紙トレイ
4　サブ排紙トレイ
5　フック (中継ユニット取り付け用)
6　フック (ステープルフィニッシャー取り付け用)
7　メイン排紙トレイ固定クリップ

ステープルフィニッシャーの開梱と取り付け

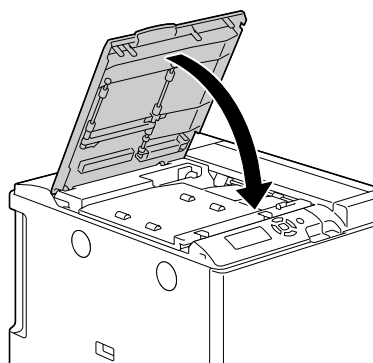
1 ステープルフィニッシャーの梱包箱を開きます。

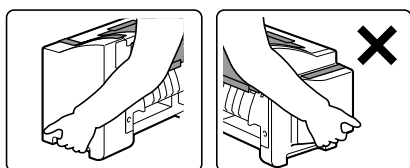
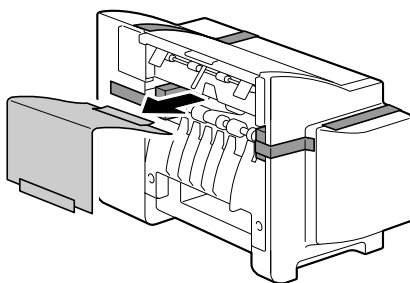
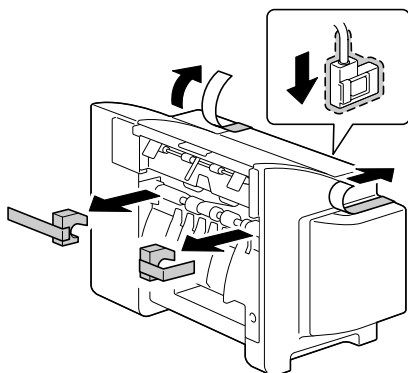
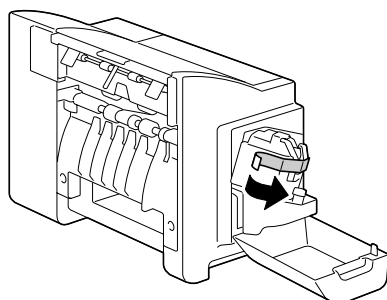
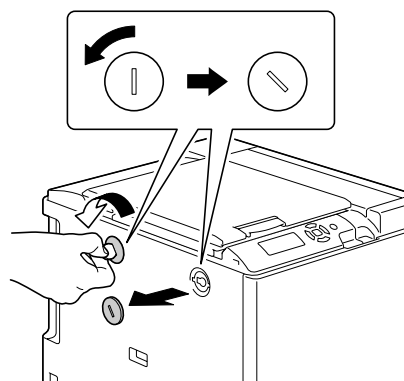
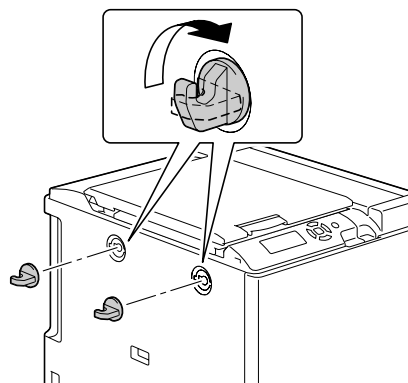
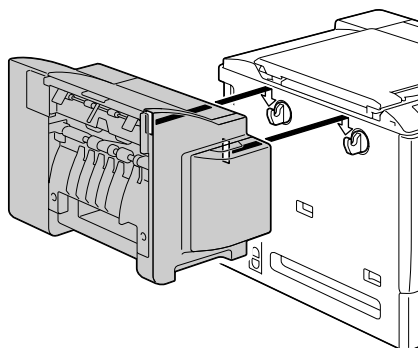
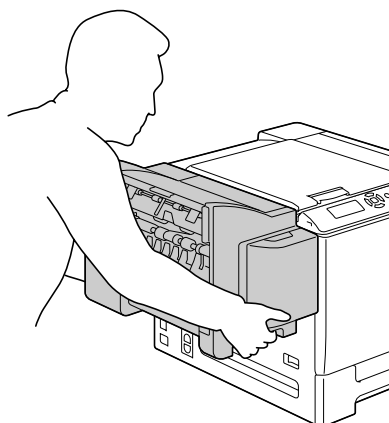
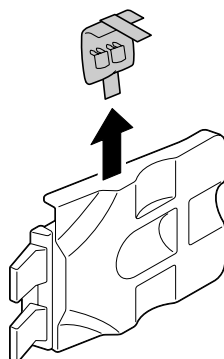
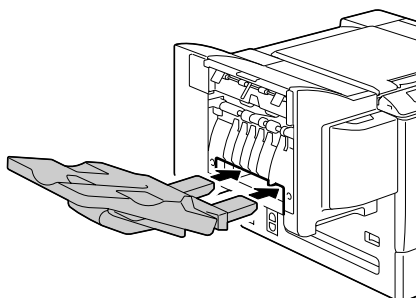
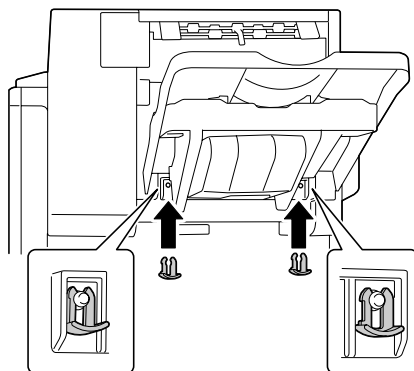
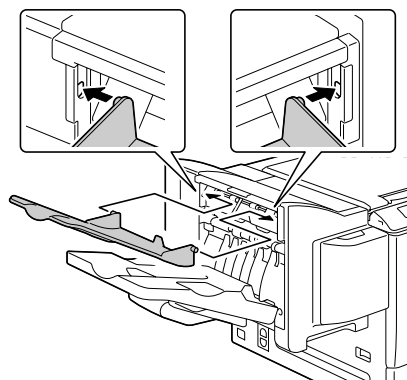
2 中継ユニットを取り出し、中継ユニットのカバーを開きます。

3 中継ユニットの固定テープを取り外します。

4 中継ユニットのカバーを閉じます。

5 中継ユニットの裏側に固定された、中継ユニット取り付け用フック（2 個）を取り外します。

ギア部（1）がむき出しになっているので、ギア部を持ったりぶつけたりしないようご注意ください。

搬送コロ及びバネ部（2）を強く持つと、性能上支障が出る恐れがありますので、取り扱いにご注意ください。

6 プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。

7 プリンタから排紙トレイを取り外します。

排紙トレイを折らないように注意して、軽く曲げながら取り外してください。

8 プリンタ上部の奥側のカバー（３箇所）を手で取り外します。

9 プリンタ上部の手前のカバー（２箇所）をコインで取り外します。

10 中継ユニットをプリンタ上部に取り付けます。

11 中継ユニットのカバーを開きます。

12 左右のピンを手で押します。左右のピンが押し込まれていることを確認します。

13 中継ユニットを固定用フックでプリンタ上部に固定します。

14 中継ユニットのレバーをロックします。

15 中継ユニットのカバーを閉じます。

16 梱包箱からステープルフィニッシャー取り付け用フック（2 個）を取り出します。

17 メイン排紙トレイとサブ排紙トレイを梱包箱から取り出します。

18 ステープルフィニッシャーの左右を抱えるようにして持ち上げ、梱包箱から取り出します。

ステープルフィニッシャーを持つときは、必ず図に示す位置を持ってください。

19 図のシートをステープルフィニッシャーから取り外します。

20 ステープルフィニッシャーの外装部、コネクタ部の固定テープ、保護材をすべて取り外します。

21 ステープルカバーを開き、ステープルカートリッジの固定テープを取り外します。

22 プリンタ左側面のカバー（２箇所）をコインで取り外します。

23 ステープルフィニッシャー取り付け用フックを、プリンタ左側面に取り付けます。

24 中継ユニットの側面とステープルフィニッシャーの側面を合わせ、ステープルフィニッシャーをフックに引っ掛けて取り付けます。

ステープルフィニッシャーを持つときは、必ず図に示す位置を持ってください。

25 メイン排紙トレイから、メイン排紙トレイ固定クリップを取り外します。

26 メイン排紙トレイをステープルフィニッシャーに差し込みます。

27 メイン排紙トレイを固定クリップで固定します。

28 サブ排紙トレイをステープルフィニッシャーに取り付けます。

29 プリンタにステープルフィニッシャーのコネクタを接続します。

30 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

31 プリンタドライバの「装置情報」タブより、ステープルフィニッシャーを認識させます。